

## 第 27 回 中世 宍道湖の汀線調査見聞録

松江市は皆様もご存じの通り、宍道湖と中海という二つの湖に面した水の都です。城下町絵図を見てみると、田町から東の地域(現在の学園1丁目から学園南)にも水辺が広がっていたことが分かります。この宍道湖と中海の流域の存在した水辺については、島根大学の林正久先生が「古松江湖」と名付けています。城下町の絵図面を比較してみると現在の島根大学周辺まで水辺が広がっているように見え、このことから学園周辺も水辺であったことが分かります。

また、「大山寺縁起絵巻」(応永5年(1398))からも、かなり内陸まで水辺が迫っていたことが分かります。このように、城下町が作られる以前の松江周辺がどのような環境であったかについて、絵図資料から推測する方法もあります。

現在『松江市史』の編纂を通じ、様々な分野からの調査が始まっています。今回はその調査の状況についてお知らせします。

昨年の中世史部会で、中世の松江市地域の自然景観を探ることが提案され、自然環境、考古、絵図・地図など他の部会を交えた検討会が平成24年11月18日に開かれました。この検討会では、中世の宍道湖周辺の自然環境について、これまで分かっている事を元に討議されました。

検討された内容は、絵図から見る古松江湖についての報告、中世の文献に見える地名と近代の字名に見える地名の検討、地質学から見る古松江湖とその調査の方法、松江城部会での地質調査の成果、発掘調査に基づく遺跡の分布と特徴など、各分野から報告が行われました。そして、松江市内でかつての水辺に近いと思われる地点を選んで現地調査を行うことになりました。

検討会での議論に基づき、松江市学園1丁目の一角において、平成25年2月6日に第1回目の現地調査を行いました。現在の学園1丁目周辺は開発され宅地や店舗の多い地区ですが、30年前のくにびき国体(1982)以前は、一面の水田地帯でした。



右から瀬戸先生、渡邊先生、大矢先生



ジオスライサー打ち込み中の様子

前日までの悪天候のため実施できるのか心配でしたが、幸い当日は良い天気にも恵まれました。土地所有者のご許可を得て、現在の地表面から開発前の地表面に達する穴を掘り始めました。

島根大学の瀬戸浩二先生(島大汽水域研究センター)を中心に、渡邊正巳先生(松江城部会)、大矢幸雄先生(絵図・地図部会)にご参加いただきました。また、地表面の掘削作業には、(株)庭の川島からお二人に作業を行って頂きました。

この調査では、調査を行う底面で約2メートル四方の作業スペースを必要とします。写真のように重機を用いて作業を行いますが、地表から約1メートル50センチほど掘り進めたあたりから土の色が鼠色に変わり、地下水がわき出した為、地下水をポンプで汲み上げながらの作業となりました。また地面を掘り進めて行く中で土の壁面が崩れ始め、安全の為そのつど作業を中断しました。ここで、ご協力いただいた業者のご厚意で矢板を使い解決しました。

渡邊先生は何度も穴の底に降りて土壌を確認されました。約3時間をかけて深さ約3.5メートル、幅4~5メートル四方の穴を掘ることができました。穴からは空き缶や水田のあった頃のビニールカバーなどが掘り出され、タイムカプセルを開いたような感じがしました。

開発以前の地表面まで達してからジオスライサーを地面に打ち込みます。ジオスライサーは、地層断面を切り取って試料を採集する器具で、ジオスライサーの本体と蓋をそれぞれ水平になるように土木用機械で少しずつ打ち込んでいきます。



ジオスライサー抜き取り風景



調査終了後、埋め戻し後の風景

重機の音が響く中、ジオスライサーが水平になるよう渡邊先生の指示が出され、その声をオペレーターに伝えて細かく機械を調整します。

ジオスライサーの打ち込みが終わると、今度は抜き取る作業に移ります。地面から抜き取ったジオスライサーには、試料となる土壌が採取されています。今後この試料を検査することで、各時代における松江市域の自然環境の変遷を分析します。

試料採取の終了後、現場の現状復旧作業を行いました。調査した穴から出た土砂は小山のように盛られていましたが、穴を掘る時と同じくらいの時間をかけて埋め戻しました。

今回の調査にあたり、土地所有者を初めとした多くの方々の協力を得る事ができました。この調査により松江市域の古代から中世にかけての景観復元につなげることが期待できます。また、今後このような調査を重ねる事でデータの精度を上げ、『松江市史』の編纂事業を通じて市民の皆様へお伝えできるように務めたいと思います。

(平成 25 年 4 月 1 日 松江市史料編纂室専門調査員 福井将介)

検討会で用いられた史料と研究成果については、下記の刊行物に掲載される予定です。

- ・「松江城研究 1 号」「松江城研究 2 号」
- ・「松江市史 史料編 3 古代・中世 I」(平成 24 年 3 月刊行)
- ・「松江市史 史料編 4 中世 II」(平成 25 年度刊行予定)
- ・「松江市史 史料編 11 絵図・地図」(平成 25 年度刊行予定)